

令和8年度（2026年度）（第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・外国人留学生特別選抜）  
入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は8枚(表紙を除く)、解答紙は4枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ所定の用紙に記入すること。

## 設問 I

次の文章は、筆者が行った連続講演を書籍化したものの一部である。よく読んで次の問いに答えなさい。

- (1) 本文の内容を 300 字程度でまとめなさい。
- (2) 下線部「教育の成果とは別人になることだ」という筆者の見解について、あなたはどうか考えるか。あなた自身の実体験を基に述べなさい。

ここに以下の文献の 27 頁～29 頁が入ります。

(27 頁の小見出し「成熟とは複雑化すること」以降～29 頁 16 行)

内田 樹『シリーズ・越境する教育 複雑化の教育論』東洋館出版社

ここに以下の文献の 29 頁～30 頁が入ります。

(29 頁 16 行～30 頁 13 行、小見出し「キャラ設定という呪い」手前まで)

内田 樹『シリーズ・越境する教育 複雑化の教育論』東洋館出版社

(内田樹『シリーズ・越境する教育 複雑化の教育論』東洋館出版社、2022 年より作成)

## 設問Ⅱ

次頁以降の図はこども家庭庁が行った「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）＊」報告書から、「学校に通う意義」についての結果である（4頁～5頁に記載の「平成30年度調査」は2018年に実施された前回の同調査の結果である）。これらの図を見て次の問いに答えなさい。

- (1) 図から読み取ることができる、日本の青少年の「学校へ通う意義」の認識の現状について400字以内で述べなさい。
- (2) 児童生徒が学校に通う意義を認め、積極的に通学できるためにはどうしたらよいか。あなたの考えを述べなさい。

\*調査名：我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）

調査目的：我が国のこども・若者の意識と諸外国のこども・若者の意識を比較することにより、我が国のこども・若者の意識の特徴等を的確に把握し、こども・若者に関する施策を検討する際の参考資料とすることを目的とする。

調査期間：令和5年（2023年）11月～12月

調査対象：日本、アメリカ、ドイツ、フランス、スウェーデン（計5か国）の各国満13歳から満29歳までの男女。

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書2頁の「性別、年齢区分別標本数の割当表」が入ります。

質問項目：【在学者に対して】あなたにとっての学校に通うことの意義についてうかがいます。現在通っている学校について、以下の中からあてはまると思われるものをそれぞれ1つ選んでください。（回答はそれぞれ1つずつ）

【既卒者・中退者に対して】あなたにとっての学校に通うことの意義についてうかがいます。最後に通った学校について、以下の中からあてはまると思われるものをそれぞれ1つ選んでください。（回答はそれぞれ1つずつ）

## 【前回調査との比較】

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書91頁の(a)～(d)のグラフが入ります。

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書92頁の(e)～(i)のグラフが入ります。

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書93頁が入ります。

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書94頁が入ります。

ここに「我が国と諸外国のこどもと若者の意識に関する調査（令和5年度）」報告書95頁が入ります。

令和 8 年度（2026 年度）（第 1 期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および  
外国人留学生特別選抜）

臨床心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚（表紙を除く）、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと（設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること）。

……………臨床心理学コース……………

【設問Ⅰ】 統合失調症の①症状や好発年齢、②診断、③治療について述べた上で、統合失調症患者の④心理社会的支援において心理職が果たすべき役割について述べなさい。 (20点)

【設問Ⅱ】 認知行動療法におけるエクスポージャー法の理論的背景と、方法のバリエーションを説明し、その効果と限界について述べなさい。 (20点)

【設問Ⅲ】 心理検査の結果をフィードバックする際の留意点について、3つ挙げて述べなさい。 (20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。 (各5点)

- (1) 任意入院
- (2) 場面緘黙
- (3) アイデンティティ・ステイタス
- (4) 認知的不協和
- (5) 事例研究法
- (6) リフレーミング
- (7) P-F スタディ
- (8) 参加者内要因

(以下余白)